

市政記者各位

令和 6年 9月 5日
経済観光文化局

「FaN Week (ファンウィーク) 2024」メディアツアーのご案内

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしの中で身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む『Fukuoka Art Next (FaN)』を推進しています。

第3回目となる「”Fukuoka Art Next” Week (FaN Week)」を令和6年9月14日(土)～9月29日(日)の期間で開催致します。

FaN Week開催初日には、オープニングセレモニーを開催するとともに、メディア様向け「メディアツアー」を開催し、アーティストや作品などを取材していただける機会を設けさせていただきますので、ご取材のほどよろしくお願いします。

また、イベント全体概要を別添していますので、市民への周知及び取材にご協力よろしくお願いいたします。

■ オープニングセレモニー

取材Point1

【日 時】 令和6年9月14日(土) 10:00 ～ 10:30

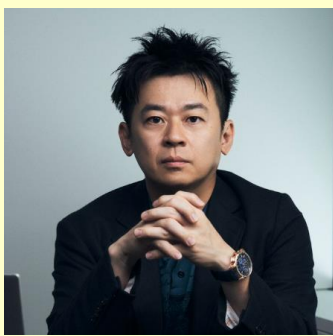
【会 場】 福岡市美術館2階 近現代美術室内ロビー

【内 容】 ① 主催者、関係者挨拶等

② FaN Week 2024 見どころ紹介、出展アーティスト紹介

③ 福岡市美術館 新所蔵作品お披露目 など

登壇予定者

Yamaide Art Office 株式会社 代表取締役
FaNWeek2024総合アドバイザー
山出 淳也氏UESHIMA MUSEUM 館長
コレクターズ展出展者
植島 幹九郎氏

Portrait of Mona Hatoum, Berlin2022. Courtesy of Neuer Berliner Kunstverein (n.b.k.). Photo Jens Ziehe

アーティスト
モナ・ハトゥム氏

【概 要】 令和6年9月14日（土） ※オープニングセレモニー終了後

① 11:00 ～ 11:30 福岡市美術館

- コレクターズⅢーTurning the Worldー
- 西日本シティ銀行コレクション展

② 11:40 ～ 12:00 アーティストカフェフクオカ

- 第22回福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンスの成果展
「空と地のはざままで」

③ 12:10 ～ 12:30 福岡城跡(下之橋御門、(伝)潮見櫓)

- 福岡現代作家ファイル2024

④ 13:00 ～ 13:30 アジア美術館

- 福岡アジア美術館開館25周年記念コレクション展
「ベストコレクションⅡーしなやかな抵抗」

をご案内いたします。

【備 考】

- ・ FaN Weekの各会場を巡回し、アーティストやキュレーターから作品や展覧会についてご説明させていただきます。
- ・ 専用バスを手配し、各会場をご案内いたしますので、メディアツアーにご参加いただけるメディアご担当者様におかれましては、下記担当者までメールにて事前にご連絡ください。
- ・ 多くのメディアの方からのお申込みをお待ちしております。よろしくお願いいたします。

【お申込み方法】

「件名：メディアツアー参加」「本文：貴社名、乗車予定人数、カメラ台数、ご担当者様氏名」を記載して下記アドレスまでご連絡ください。詳細は別途ご連絡いたします。

締切：9月9日（月）17:00まで

MAIL : art-community.EPB@city.fukuoka.lg.jp

【問い合わせ先】

所属：経済観光文化局アートのまちづくり推進担当 担当：松本、吉武

TEL：707-3779(1896) MAIL： art-community.EPB@city.fukuoka.lg.jp

EVENT SCHEDULE

		9/14 土	15 日	16 月・祝	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日・祝	23 月・祝	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	
福岡アジア美術館 一般200円、 高校・大学生150円、 中学生以下無料	ベストコレクションIIーしなやかな抵抗																	

※福岡市美術館、福岡アジア美術館では、次の方は無料で観覧できます。身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人と介護者1人、特定医療費（指定難病）受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者本人、福岡市、北九州市、熊本市民及び鹿児島市民で住所と65歳以上を確認できる証明書（運転免許証、個人番号カード等）の提示者本人。

FaN's PARTNER EVENTS

FaNのパートナー企業や団体が実施するアートイベント等をご紹介します！
*イベントの詳細や最新情報は、各企業や団体のホームページ、SNSなどをご確認ください。 *掲載順不同

ホキ美術館所蔵名品展
～超絶リアリズム絵画～

会期 | 9月7日(土)～10月13日(日)

会場 | 福岡アジア美術館 7階企画ギャラリー

時間 | 9:30～18:00(金・土は20:00まで)

*入場は30分前まで

休日 | 水曜日

画像は 島村信之「日差し」2009 年

IWATAYA Life with Art

会期 | 9月18日(水)～9月23日(月祝)

会場 | 岩田屋本店 本館1階
KIRAMEKI BOARD
本館2階 Gallery CONTAINER
本館7階 大催事場

時間 | 10:00～19:00
(最終日は17:00まで)

休日 | なし

ART PARTY ～escort～

会期 | 9月11日(水)～9月24日(火)

会場 | 博多阪急 各階

時間 | 10:00～20:00
(各イベントの最終日は営業時間が異なります。
詳しくはホームページから
ご確認ください。)

休日 | なし

香蘭女子短期大学×田中 千智
田中千智さんの絵の世界から
アートグッズを作ろう!

会期 | 9月28日(土)・29日(日)

会場 | 福岡市美術館 2階ロビー

時間 | 11:00～16:00

休日 | なし

画像は 田中千智「ダリア」2023 年

A.A.F.S.24 - Artas Art Fair
Selection 2024

会期 | 9月20日(金)～10月7日(月)

会場 | Artas Gallery

時間 | 13:00～19:00

休日 | 火・水曜日

光の集積

会期 | 4月2日(火)～9月30日(月)

会場 | クロスライフ博多柳橋ロビー

時間 | 24時間

休日 | なし

JTL ART 企画 NEXT展

会期 | 9月14日(土)～9月29日(日)

会場 | JTL ART GALLERY

時間 | 11:00～19:00

休日 | なし

ソラリアプラザ×DRAGON76
特別コラボ

会期 | 8月5日(月)～9月29日(日)

会場 | ソラリアプラザ
西側ガラス面

時間 | 24時間

休日 | なし

・実施内容につきましては、諸般の事情により変更または中止する場合がございます。
・開催についての詳細や最新情報は、特設サイトや公式Instagramをご覧ください。

[協賛]

特設サイト

公式Instagram

FaN Week 2024

アートの風を吹かせよう。
アートに出会う アートファンになる

主催 | Fukuoka Art Next 推進委員会 (福岡市アートのまちづくり推進担当)
お問い合わせ | TEL : 092-707-3779 (受付時間 平日 10:00 ～ 17:00)
MAIL : art-community.EPB@city.fukuoka.lg.jp

2024.9.14 - 9.29



FaN Week 2024

今年で3回目を迎えるFaN Week 2024。

アジアの現代美術をはじめ、福岡で活躍するアーティストの作品や美術コレクターおすすめの作品を鑑賞したり、アーティストと一緒に作品制作をしたり、国内最大級のアートフェアで作品を購入したり、いろいろな楽しみ方ができる福岡のアートシーンのハイライトです。この機会にぜひお気に入りのアート作品に出会ってください！

アジア×福岡

ASIA × FUKUOKA

福岡アジア美術館開館25周年記念コレクション展

ベストコレクションIIーしなやかな抵抗

昨年に続き第2回目の「ベストコレクション」展となる本展では、既存の社会規範や美術の在り方などに対し、鋭い批判精神を貫き、しなやかに抵抗してきたアジア美術のスターアーティスト8作家の作品をご紹介します。また、アジア美術の存在を世界に知らしめた鬼才、ホアン・ヨンビンによる新収蔵の《駱駝》を、本展で初公開します。

会場 | 福岡アジア美術館 7階 アジアギャラリー
アーティスト | ホアン・ヨンビン／Huang Yong Ping、ラシード・ラーナー／Rashid Rana、リン・ティエンミャオ／Lin Tianmiao、シルバ・グプタ／Shilpa Gupta、リー・ダラブー／Ly Daravuth、アーイシャ・ハーリド／Aisha Khalid、ホー・ズーニエン／Ho Tzu Nyen、ルー・ヤン／Lu Yang



ホアン・ヨンビン(黄永祿) [中国／フランス]《駱駝》2012 年

開幕記念企画 MuchaMuchaM Live

伝統的なアジアの音楽を中心に、世界中のエキゾティカを追求し奏でる異国情緒溢れる福岡発バンドがライブを開催します！

会期 | 9月14日(土) 15:00～／17:00～
(各回30分程度)

料金 | 参加無料／事前申込不要

会場 | 福岡アジア美術館 アートカフェ

各公演終了後に福岡アジア美術館学芸員によるギャラリートークも開催！



福岡アジア文化賞受賞記念 キムスージャ展

会場 | 福岡アジア美術館 7階 アジアギャラリー

福岡アジア文化賞の芸術・文化賞受賞キムスージャ氏の記念展を9月14日(土)～10月29日(火)福岡アジア美術館にて開催。9月28日(土)17時からは、同会場で市民フォーラム(トークショー)も実施。(参加無料／事前申込)

第22回福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンスの成果展

空と地のはざままで

7月からはじまった今年度レジデンス第1期では、インドネシア、パキスタン、神奈川、福岡から6名のアーティストが参加。表現することの意味や現代社会とのつながりを考えながら、アーティストたちは福岡のさまざまな場所を訪れ、会話し、表現の糸口を紡いできました。本展ではその成果を発表します。

会場 | Artist Cafe Fukuoka
アーティスト | 安田 葉／Yasuda Yoh、レガ・アユンディア・プトゥリ／Rega Ayundya Putri、マハブブ・ジョキオ／Mahbub Jokhio、エコ・ヌグロホ／Eko Nugroho、浦川 大志／Urakawa Taishi、上村 卓大／Kamimura Takahiro

ーアーティスト・イン・レジデンスとは？

国内外からアーティストを招へいし、作品制作や人々との交流など、滞在中のさまざまな活動を支援するプログラム。福岡アジア美術館では、1999年の開館以来この取り組みを継続し、ムン・キョンウォンなどの世界で活躍するアーティストを数多く輩出しています。



ー福岡アジア美術館の魅力

福岡アジア美術館は、アジア近現代の美術作品を系統的に収集・展示する世界に唯一の美術館です。広範で質の高いコレクションは、世界のどの美術館とも異なる独自性と魅力を持っています。



ART FAIR ASIA FUKUOKA 2024

「ART FAIR ASIA FUKUOKA」は日本とアジアのマーケットの架け橋となる、アジアをコンセプトとしたアートフェアです。9回目の本年は、福岡がアジアとの“交流拠点”になることを目指して「アジア」「九州」のアーティストをフォーカスします。一部ブースでは、Fukuoka Wall Art Project 受賞者の作品も展示・販売されます。

会場 | 福岡国際センター

料金 | 前売券:¥2,500(税込) 当日券:¥3,000(税込) ※いずれも3日間通し券



市民×アーティスト×歴史的遺産

福岡城跡電磁盆踊り

古家電が奏でる祭囃子にのせて踊る《電磁盆踊り》がいよいよ来福！9月22日(日)一夜限りの開催です！熱いビートに体を揺らしたい方、盆踊りで汗を流して楽しみたい方、ちょっとのぞいてみたい方、誰でも大歓迎！是非、お出かけください！

会場 | 舞鶴公園 三ノ丸広場

アーティスト | 和田 永／エレクトロニコス・ファンタスティコス！



Photo by Mao Yamamoto

市民参加プロジェクト 「エレクトロニコス・ファンタスティコス！」

和田永氏を中心に、あらゆる人々を巻き込みながら、役割を終えた電化製品を「電磁楽器」へと蘇生させ、徐々にオーケストラを形づくっていくプロジェクト。今回、初の福岡開催に向け、新たに約50人の“福岡ニコス”メンバーが集まりました！



美術館×コレクション

コレクターズIIIーTurning the Worldー

現役のアーティストの作品を積極的に収集している2人の事業家のコレクションから、代表作24点を展示します。新しいものの見方、考え方を提示し、世界を変える(Turning the World)ことにチャレンジする事業家とアーティストの共同作業としての本展をお楽しみください。

会場 | 福岡市美術館 2階 特別展示室

コレクター | 植島 幹九郎／Ueshima Kankuro (UESHIMA MUSEUM 館長)

高橋 隆史／Takahashi Takafumi(株式会社ブレインパッド 取締役会長)



今澤 景
《Moment》2008 年



許寧(シュ・ニン)
《Season, Letter》2019 年
Photo by Kenji Takahashi © Xu Ning, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

西日本シティ銀行コレクション展

会場 | 福岡市美術館 2階 特別展示室

稀代の美術コレクターとして知られる四島司氏(元福岡シティ銀行頭取、1925-2015)によって収集され、福岡市美術館が寄託を受けている現代アート作品の数々を、一挙公開いたします。

CITIZENS × ARTISTS × HISTORICAL HERITAGE

福岡現代作家ファイル2024

福岡を制作拠点とし、将来が期待される2人のアーティストが、福岡城跡を会場に展示を行います。他者との協働によって生まれた本展の出品作品は、視覚・聴覚・嗅覚など、五感をフルに刺激するもの。ご期待ください！

会場 | (伝)潮見櫓／下之橋御門

アーティスト | ソー・ソウエン／soh souen、山本 聖子／Yamamoto Seiko

ー福岡アートアワード受賞アーティストの2人

福岡市では、市内で目覚ましい活動をおこない、今後さらなる飛躍が期待できるアーティストを対象に、作品の買い上げをもって贈賞する「福岡アートアワード」を実施しています。ソー・ソウエン氏、山本聖子氏は、昨年の福岡アートアワードにて、それぞれ市長賞、優秀賞を受賞されました。

【受賞作品】



ソー・ソウエン「Bellybutton and Breathing」
映像インスタレーション 映像(カラー、サウンド)モニター
2022 年 撮影 野村如未



山本 聖子「白色の嘘、滲む赤」2023 年
映像(3面同期 20分33秒)、プロジェクター、
鉄筋のついたコンクリート片、観スクリーン、電熱器、ポンプ、
チューブ、バケツ、人の汗と同じ濃度の塩水
撮影 川崎一徳

MUSEUM × COLLECTION

企画展 あらがう

戦争や災害、格差などで苦しむ人々が存在する現代、私たちはどのように立ち向かうべきなのか。過去と現在、神と人、生と死などをキーワードに、映像や絵画作品で考えます。

会場 | 福岡市美術館 2階 近現代美術室B

アーティスト | 石原 海／Ishihara Umi、李 晶玉／Ri Jongok、

寺田 健人／Terada Kento



石原海《重力の光》 2022 年 福岡市美術館所蔵

福岡市美術館開館45周年・ リニューアル5周年記念 新収蔵品公開 モナ・ハトゥム《＋とー》

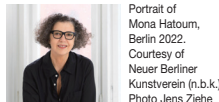
国際的に活躍する現代美術家モナ・ハトゥムが1994年に福岡で初めて発表し、その後、代表作となった《＋とー》が、福岡市美術館のために特別制作され、恒久設置されることが決定。本作は、9月14日(土)より公開されます。同日14時からはトークイベントも開催されます。

(聴講無料／事前予約制、予約方法は「福岡市美術館」で検索)

会場 | 福岡市美術館 2階 近現代美術室ロビー



《＋とー》(部分)
1994 年 ステンレス鋼、モーター、砂、木 直径 4m
© Mona Hatoum. Courtesy the artist
(Photo: Hirohashi Isao)



Portrait of
Mona Hatoum,
Berlin 2022.
Courtesy of
Neuer Berliner
Kunstverein (n.b.k.).
Photo Jens Ziehe